

「成人看護学領域の統合看護実習における倫理カンファレンスが看護学生の倫理的感受性に与える影響」
研究のお知らせ

目白大学看護学部看護学科では以下の研究を行います。
本研究は、目白大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認された後に実施します。

【承認番号】 26 医-038

〔研究期間〕 目白大学医学系研究倫理審査承認後 ～ 2029 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 成人看護学領域の統合看護実習における倫理カンファレンスが看護学生の倫理的感受性に与える影響

〔研究目的〕 本研究の目的はアンケート調査および統合看護実習のワークシートの記述内容から、学生の倫理的課題の捉え方や学びの特徴を検討することです。

〔研究意義〕 研究の意義は、倫理カンファレンスを取り入れた統合看護実習の教育的効果を、量的・質的の両側面から検討することにより、学生の倫理的感受性や看護職としての態度形成に関する到達度を評価する一資料とすること、コンピテンシー基盤型カリキュラム（以下、CBE とする）への移行における基礎資料とすること、成人看護学領域における統合看護実習プログラムの改善と精緻化に資することです。

〔対象〕 2026 年 5 月 11 日～5 月 22 日に、統合看護実習（成人看護学）を履修した看護学科 4 年生の学生 25 名

〔方法〕 2026 年度統合看護実習（成人看護学）初日と最終日に行った「臨床看護師の倫理的感受性尺度」の回答を量的に分析します。最終日の「ワークシート」の記述内容より、みなさんの学びが表現されていると考えられる文脈を質的に分析します。

〔個人情報の取り扱い〕

- この研究にご協力いただいた場合、最終日の「ワークシート」の内容は個人が特定されないように管理します。データは、研究室内の施錠可能な場所に保管し、管理は研究者のみが行います。あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。公表にあたり個人情報が特定されないようにした上で本研究 以外に用いないことを保証します。
- 研究の参加・不参加によって、成績評価に影響することはありません。
- 使用するデータは法令・医学系研究に関する倫理指針に基づき厳重に管理し、個人情報は守られます。調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表いたしますが、個人を特定するような情報が公表されることはありません。
- この研究は、目白大学の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
- ご自身の「ワークシート」および「授業内に行った Google forms への回答」の使用をご承諾いただけない場合には、2027 年 3 月 31 日)までに下記までご連絡下さい。研究対象から速やかに除外いたします。同意の拒否により今後の成績などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

研究責任者：友竹千恵 目白大学看護学部看護学科 准教授
住所：埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320 目白大学看護学部看護学科
TEL：048 - 797 - 2131（代） E-mail: Tomotake@mejiro.ac.jp